

P0001 WATER SERVER PROJECT

「給水器の設置」は、スタートラインです。

GXSN P2301 Water Server Project は、前身のUTSN 誕生のきっかけともいえる、私たちの第1号プロジェクトです。

- ・使い捨てゴミの使用を減らす
- ・環境意識の向上
- ・持続可能なライフスタイルと行動変容を促す
- ・キャンパスコミュニティの福祉の向上
- ・学生主導のイニシアチブの推進

これらを目的に、学部・学年・言語の垣根を越えて集まったメンバーで、活動を続けています。

駒場Iキャンパス購買部で年間26万本消費されるペットボトルをターゲットに、「水を飲む」という、生活に不可欠な行動を通して、学生・教職員の行動変容を促したい。そしてそれは、一人一人の購買行動、ひいては問題に対する意識を変え、ボトムアップの変化を生み出すはずだ。

信念を胸に、2020年から約2年半もの間、「駒場Iキャンパスへの十分数の給水器設置」を求めて調査を進め、大学への提案を続けてきました。我々の調査・提案をまとめ、提出した企画書は45ページ以上にのぼりました。



地道な努力が功を奏し、2023年1月、東大GXの流れの中で、私たちの提案に価値が見出されました。
駒場Iキャンパスへの計12台の給水器設置を皮切りに、現在までに、
本郷・柏も含めたキャンパス内に計22ヶ所の給水スポットが誕生しました。

しかし、私たちのゴールはまだ先にあります。
給水器設置は、プロジェクトの「スタートライン」に過ぎません。

給水スポットが点在するキャンパスを舞台に、どのように、Green Transformation をデザインするか。
それは、単なるペットボトル消費量の削減にとどまりません。
個々人の行動変容・意識の変化によって生み出される、キャンパスの全構成員を巻き込んだ、深い変化です。
その変化は、やがて東大の外へと、広がってゆきます。

2023年4月から7月の間に、駒場キャンパス12ヶ所の給水器から、ペットボトル20万本に相当する水が給水されました。
購買部のペットボトル販売数が、給水量に呼応して減少していることもわかってきました。

変革の兆しが、見えてきています。

P0001 WATER SERVER PROJECT TIMELINE



私たちは問い続ける…

- これが最も持続可能な解決策なのか？
- 環境に配慮した行動変容を促すにはどうすればよいのか？
- 廃棄物ゼロのキャンパスや社会へ移行するにはどうすればよいのか？
- 飲料の売上、サーバーの水量メーターのデータ、学生からのフィードバックデータを分析し、影響を測定する。



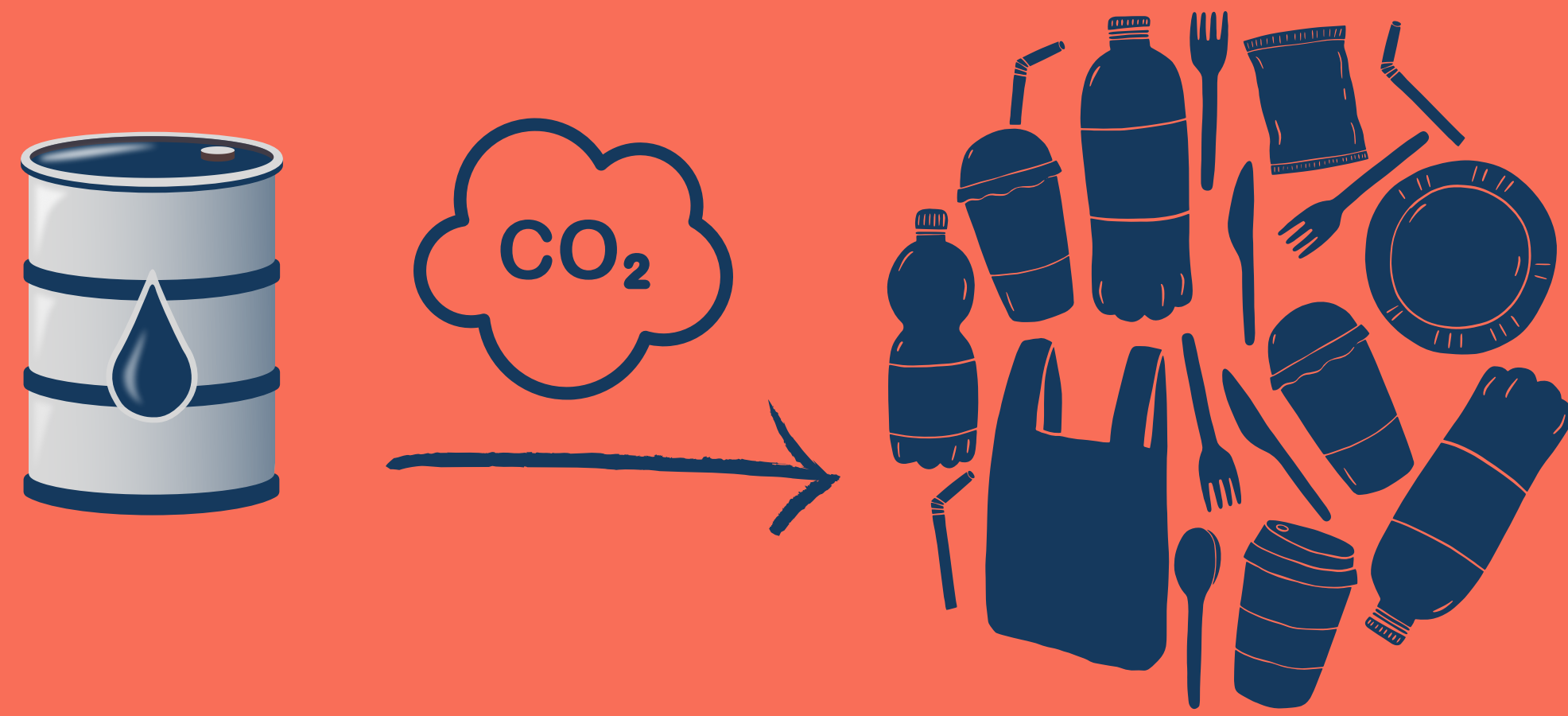
キャンパス内の自動販売機の経済的・環境的影響に関する調査

十分な水の補給スポットができれば、キャンパス内の自動販売機の数減らせるのか？



プラスチックごみの何が問題なのか？

#1 プラスチックの原料の大半は、日本では原油から作られるナフサである。



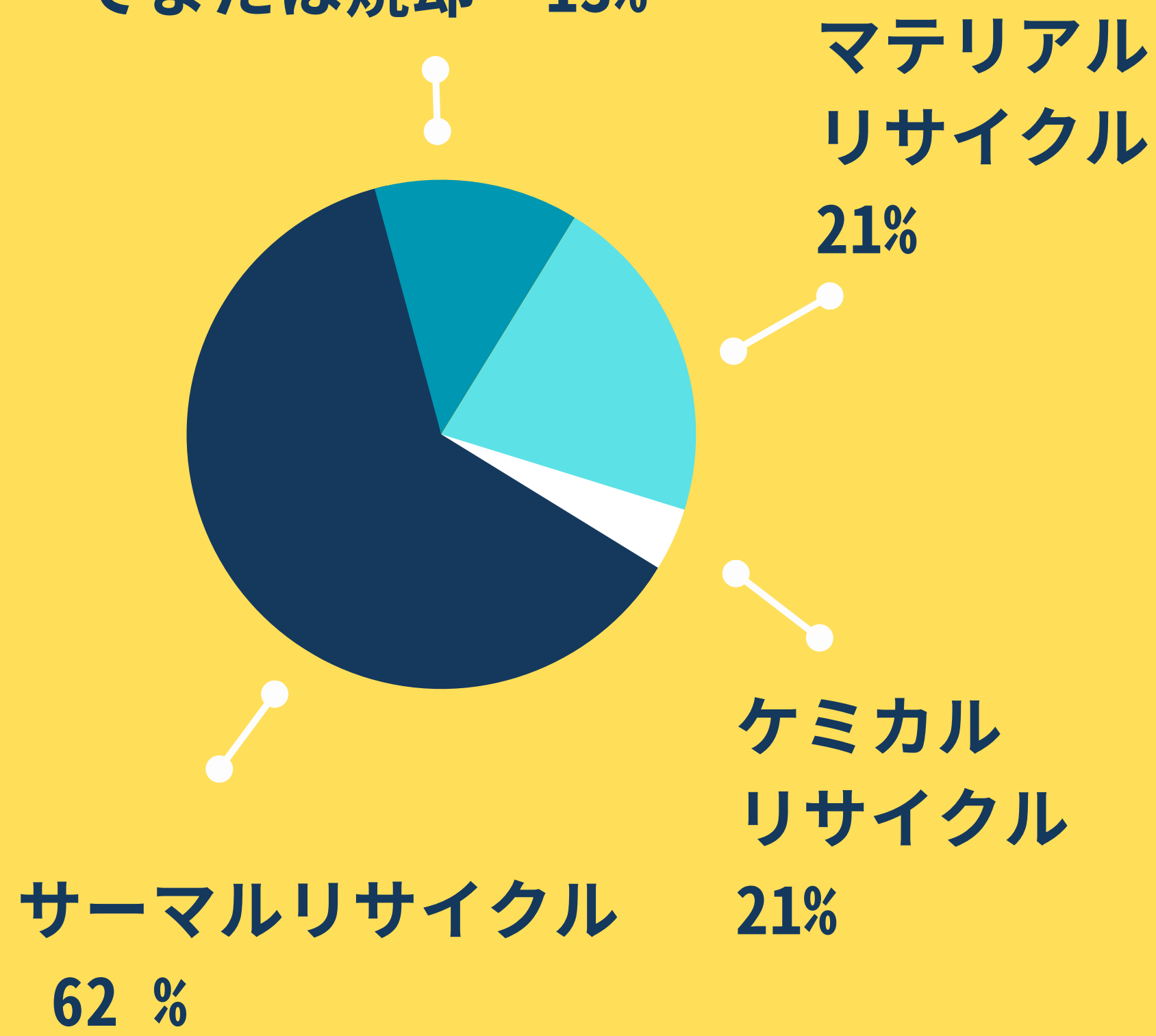
原油は枯渇資源であり、温室効果ガス排出の原因となっている。

出典：プラスチック循環利用協会

#2 日本のプラスチック消費は必要以上に多い

- 248億本のペットボトルの販売
- 824万トンのプラスチックゴミ排出 (2021年)

エネルギー回収なしの埋め立てまたは焼却 13%



#3 リサイクルに関する誤解

- 2021年の日本では、プラスチック廃棄物の62%がサーマルリサイクルされていた。
- ペットボトルは94%が回収されているが、リサイクル率は86%で、うち24.2%が輸出されている。
- プラスチックごみの輸出は、環境を汚染するとともに、すでに貧困、社会的疎外に苦しむ人々の人権を侵害する可能性がある。

出典：PETボトルリサイクル推進協議会 及び プラスチック循環利用協会

#4 プラスチック汚染

プラスチックは海洋のごみの85%をも占める

海洋生物がマイクロプラスチックを摂取した場合、毒性と身体的影響の両方があり、食物摂取量の減少、窒息、行動の変化、遺伝子変化といった問題を引き起こす。



プラスチックは分解されずに小さな破片になっていく

出典：国連環境計画

2023年以前の東大の状況

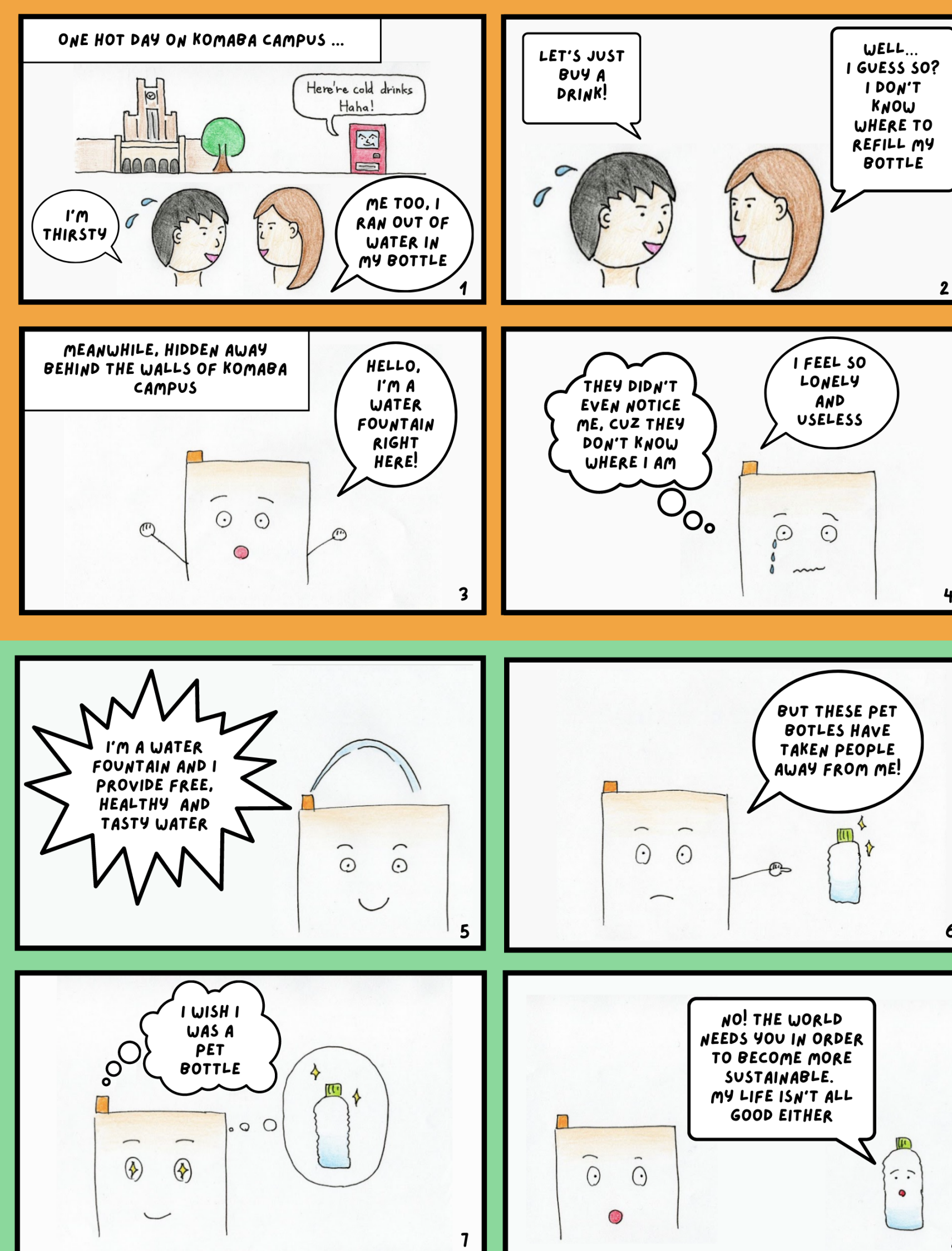
- ウォーターサーバーが少ない
- ウォーターサーバーの設置場所はほとんど不明
- パンデミックにより衛生面の懸念が増大
- 直飲みタイプのウォーターサーバーは禁止
- 目立った使い捨て文化
- ペットボトル飲料の消費量が多い



目的

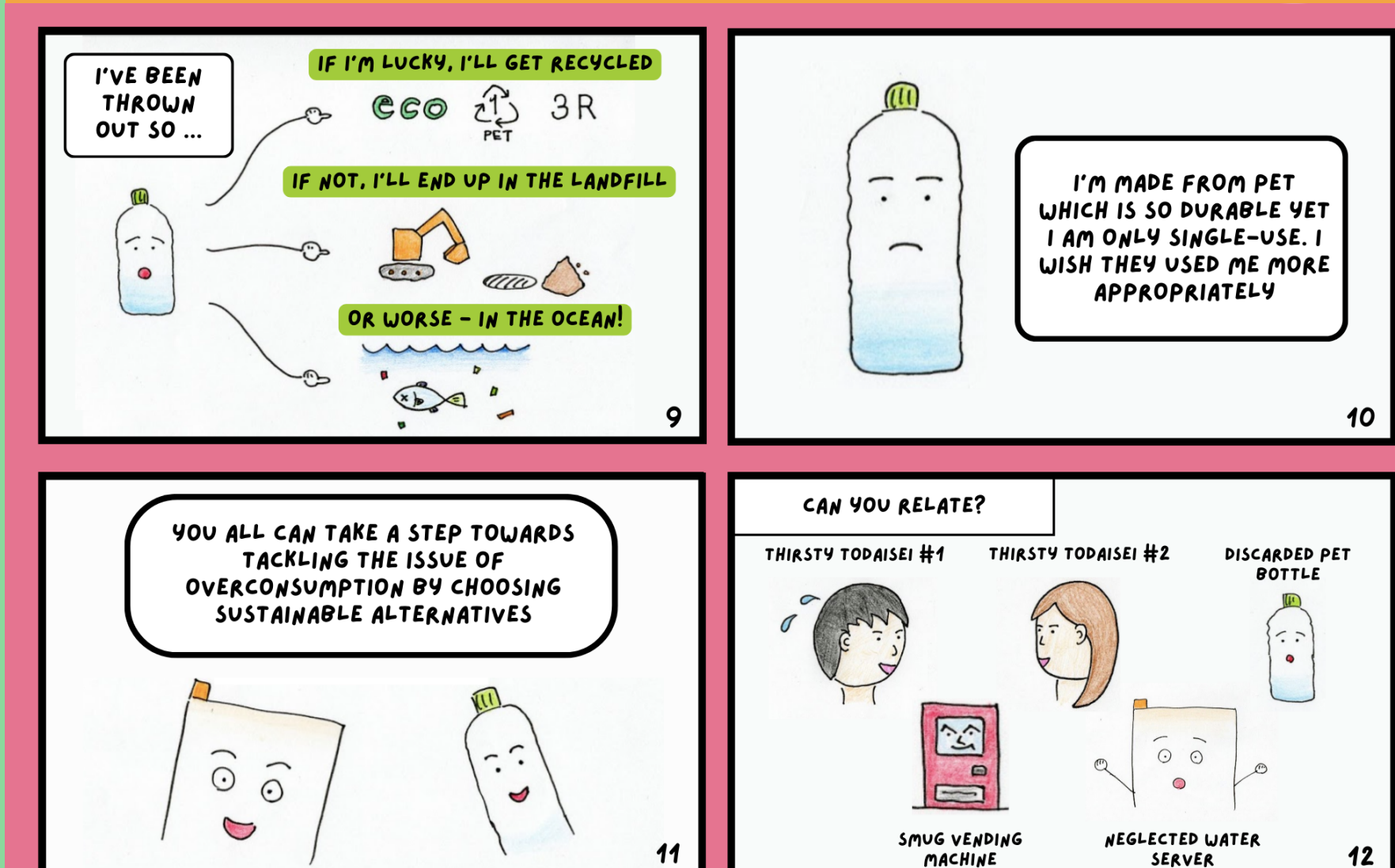


- 使い捨てゴミの使用を減らす
- 環境意識の向上
- 持続可能なライフスタイルと行動変容を促す
- キャンパスコミュニティの福祉の向上
- 学生主導のイニシアチブの推進



水飲み場のさけび

イラスト：Daiki Yamaguchi





P0001 WATER SERVER PROJECT RESULT



給水器利用水量データ



参加する！ ネットワークとは 各種フォーム JA EN

更新日： 2023-10-03

100096 L

200192 本分

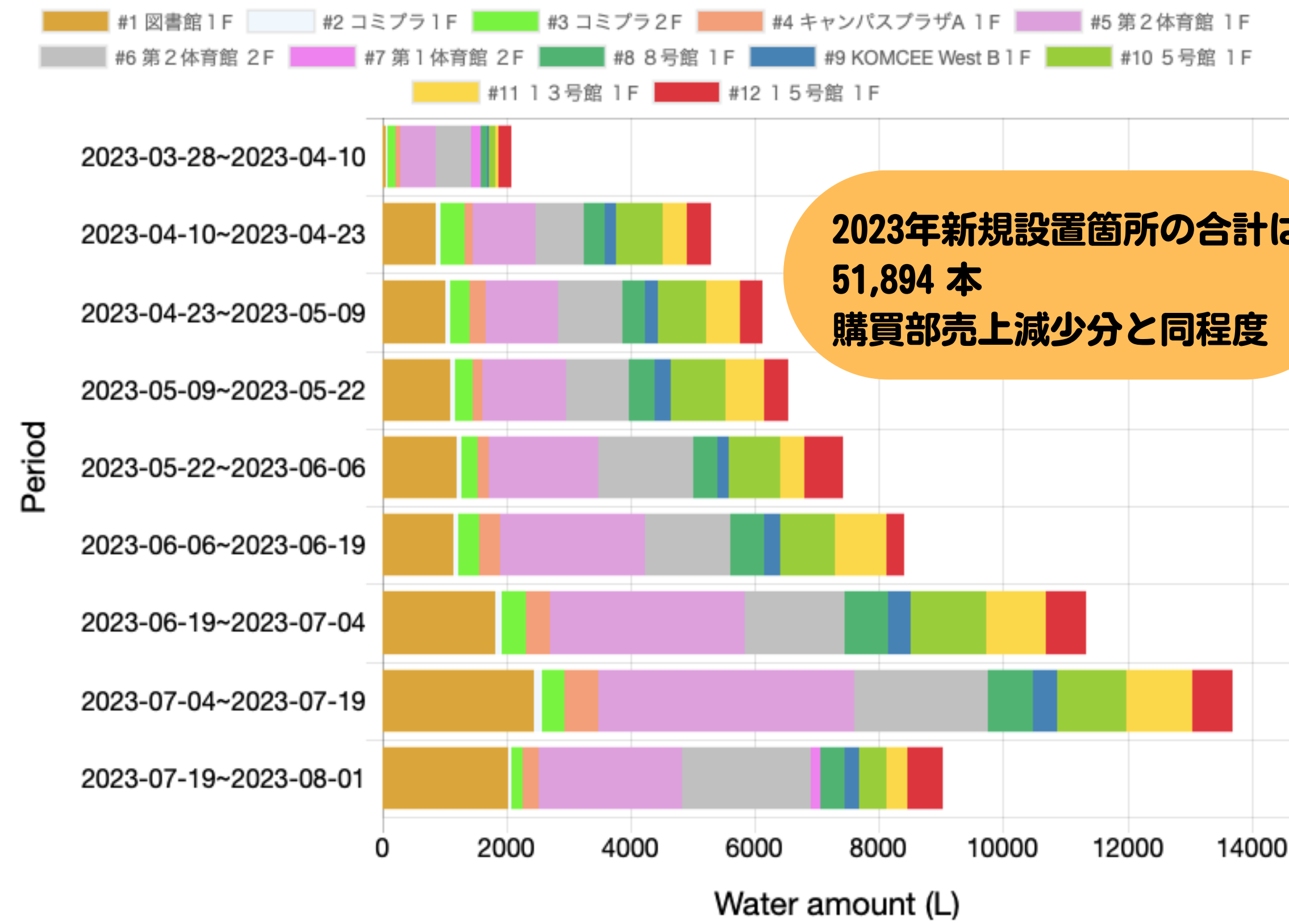
給水されました！

水量メーター読みを
2週間に1回実施▼

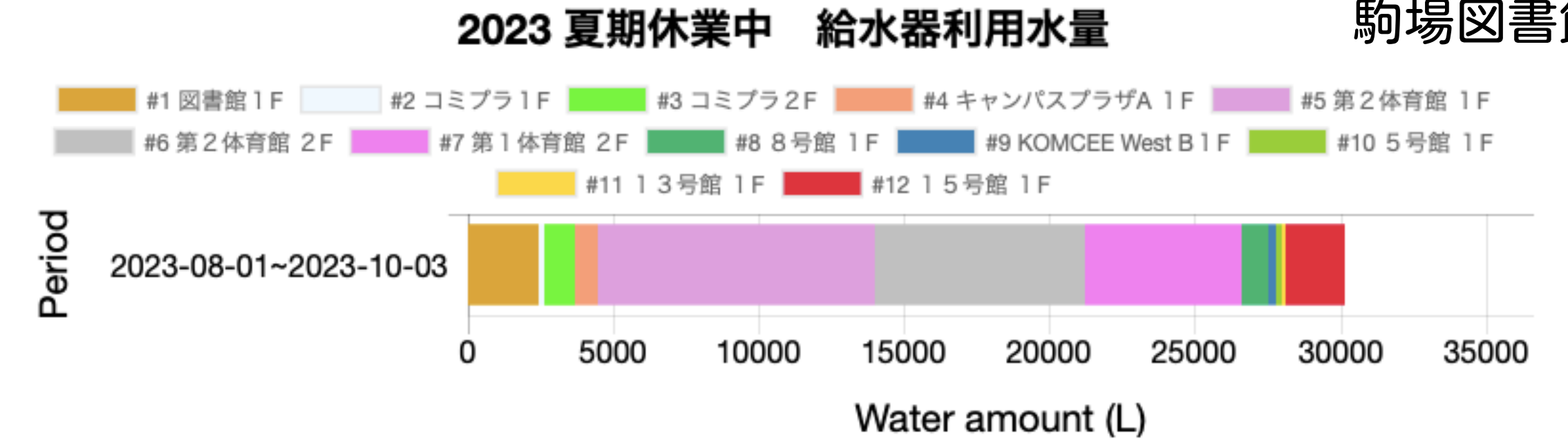


※ 2023-03-28からの駒場Iキャンパス内ウォーターサーバー #1~#12 の抽出量の合計値。
本数は500 mL ペットボトル換算。

2023 S セメスター 給水器利用水量



▲ウォーターサーバーBOX。
パネルデザインはUTSN学生が担当



駒場図書館キャラクターによる注意書き▲



ウォーターサーバーには行列ができる▶

駒場Iキャンパス 学生・教職員 1人当たりペットボトル消費量の変化

12.9 ▶ 7.8 本

※2019年と2023年の4~7月の生協駒場購買部売上本数をもとに算出

生協駒場購買部売上の変化

	2019年Sセメスター	2023年Sセメスター	変化率
全飲料	176,206 本	110,338 本	▼37.4 %
ペットボトル	121,650 本	83,578 本	▼31.3 %
水	16,018 本	12,854 本	▼19.8 %

- 飲料全体の販売数が35%程度減少（実質的な給水量の増加分に相当）。
- 種別割合に大きな変化なし。
- ウォーターサーバーは「水」の代替ではなく、「飲料全体」の代替として機能？
- 給水器に関するアンケート調査の実施。
- 他キャンパス購買部の売上データとの比較。

駒場Iキャンパス給水スポット Komaba I Campus Water Refill Spots



- 1 駒場図書館 1F (Sky Lounge) Komaba Library 1F
- 2 コミプラ (北館) 1F KCP North Bldg. 1F
- 3 コミプラ (北館) 2F KCP North Bldg. 2F
- 4 キャンパスプラザA棟 1F Campus Plaza Bldg. A 1F
- 5 第2体育館 1F Gym 2 1F
- 6 第2体育館 2F Gym 2 2F
- 7 第1体育館 2F Gym 1 2F
- 8 8号館 1F Bldg. 8 1F
- 9 21 KOMCEE West B1F
- 10 5号館 1F Bldg. 5 1F
- 11 13号館 1F Bldg. 13 1F
- 12 15号館 1F Bldg. 15 1F
- 13 生協購買部 CO-OP Store
- 14 数理科学研究科棟 1F Graduate School of Mathematical Science Bldg. 1F

給水スポットのある建物への入館にあたっては、各部署・建物の定める規則に従ってください
Please follow the rules of each department/building when you access the spot



1~12のスポットでは、給水量のモニタリングを行っています。
We are monitoring the refilled water amount at the spots #1~12.



本郷・弥生キャンパス給水スポット Hongo/Yayoi Campus Water Refill Spots



- 1 本館 1F Administration Bureau Bldg. 1F
- 2 安田講堂 1F Yasuda Auditorium 1F
- 3 安田講堂 2F Yasuda Auditorium 2F
- 4 国際学術総合研究棟 1F International Academic Research Bldg. 1F
- 5 農学部3号館 1F Faculty of Agriculture Bldg. 3 1F



1~3は教職員用のスポットです。
Spots #1~3 are for university staff members only.

給水スポットのある建物への入館にあたっては、各部署・建物の定める規則に従ってください
Please follow the rules of each department/building when you access the spot

駒場II・柏キャンパス給水スポット Komaba II/Kashiwa Campus Water Refill Spots

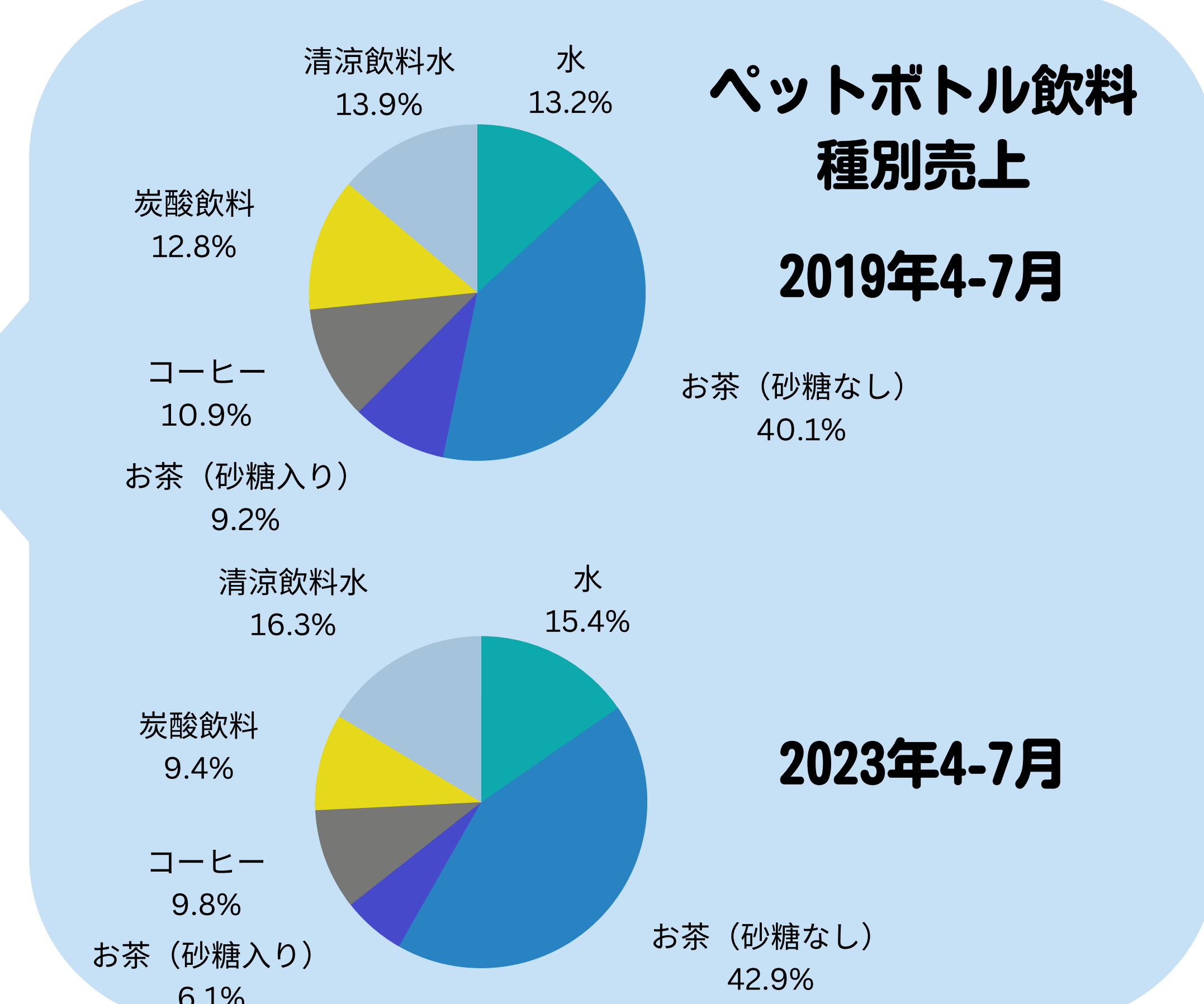


- 1 生産技術研究所研究棟 2F CD-2e (給湯室) Institute of Industrial Science Research Bldg. 2F CD-2e
- 2 生産技術研究所研究棟 2F EF-2e (給湯室) Institute of Industrial Science Research Bldg. 2F EF-2e

- 3 物性研究所 2F (談話コーナー) Institute for Solid State Physics 2F



給水スポットのある建物への入館にあたっては、各部署・建物の定める規則に従ってください
Please follow the rules of each department/building when you access the spot



※データ提供 東京大学消費生活協同組合 駒場購買部

「マイボトル、
使ってください
ありがとうございます！」

“Thanks for using your
reusable bottle!”





6.5 ~ 6.9 UTOKYO SUSTAINABILITY WEEK 2023



UTokyo
Green
Transformation

UTSN デザインのオリジナルボトル抽選会 UTSN-designed bottle lottery

1

Plant-Based Menuを注文しボトル抽選券を受け取る

Order the following items at the Komaba Cafeteria and get a lottery ticket!

- NEXT キムチカルビ丼 Kimchi Karubi Donburi
- ヴィーガンカレー Vegan Curry
- ヴィーガンうどん Vegan Udon Noodle

2

抽選券を持ってWeek期間中開催されるSustainability Talksに参加してボトルをゲットしよう！

Please bring your lottery ticket to the Sustainability Talks event. One person will win an original designed bottle every day!



ボトル抽選券
Bottle lottery ticket

Sustainability Week
の情報はコチラ!!



この券を持って、Sustainability Talk内での抽選会に参加すると、毎日1名様にオリジナルデザインのGXボトルが当たる!!

所属: _____
名前: _____

主催 UTSN Sustainable Network

Sustainability Talks 開催要項	
日時	6/5~6/9
毎日18:30頃	Sustainability Talks内のイベントで抽選会開催!
場所	6/5.6.8 レクチャーホール
	6/7 201教室
	6/9 MMホール

For more
details check
here
詳しくこちら



UTokyo Sustainable Network (UTSN)



6.5 ~ 6.9 UTOKYO SUSTAINABILITY WEEK 2023

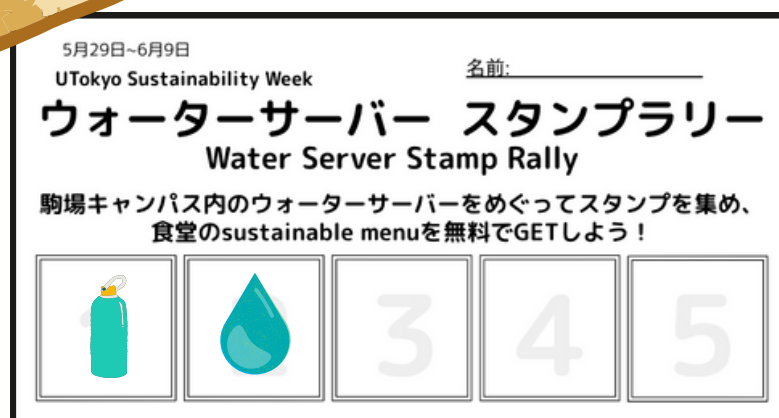


UTokyo
Green
Transformation

ウォーターサーバースタンプラリー Water server stamp rally

1 スタンプカードを入手する (駒場生協購買部/駒場食堂出口)
Get a stamp card (Co-op Purchasing Department/
Komaba Cafeteria)

2 スタンプを5つ集める
Collect 5 stamps by visiting
5 different water servers on
Komaba campus



3 駒場生協食堂であおさの味噌汁を無料でGETする！
Get 'Miso Soup with Aosa seaweed'
- a Sustainability Week limited menu item
at the Komaba Cafeteria!



スタンプ設置期間: **5/29 - 6/9**
Stamp collection period
メニュー受け取り期間: **6/5 - 6/9**
Miso soup drinking period

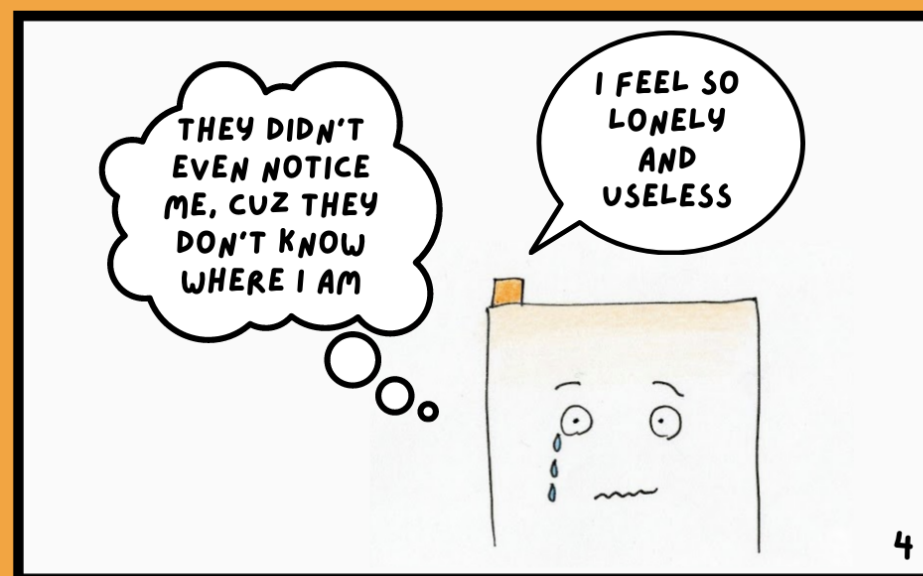
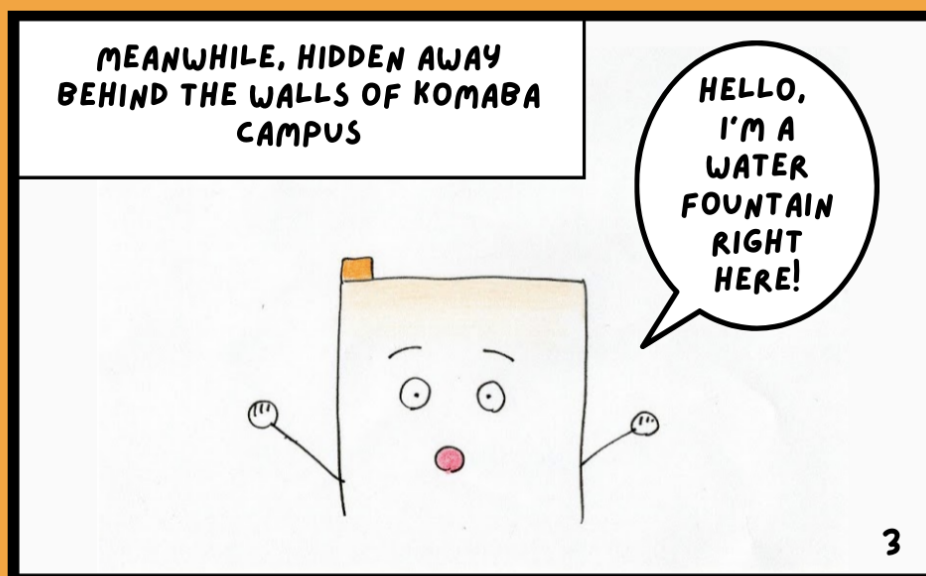
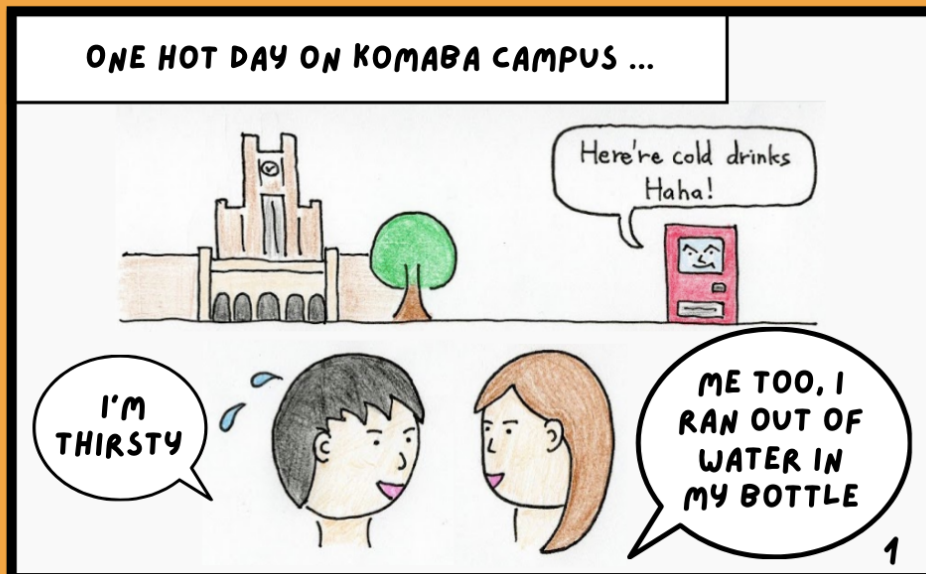
詳しくこちら
For more
details check
here



UTokyo Sustainable Network

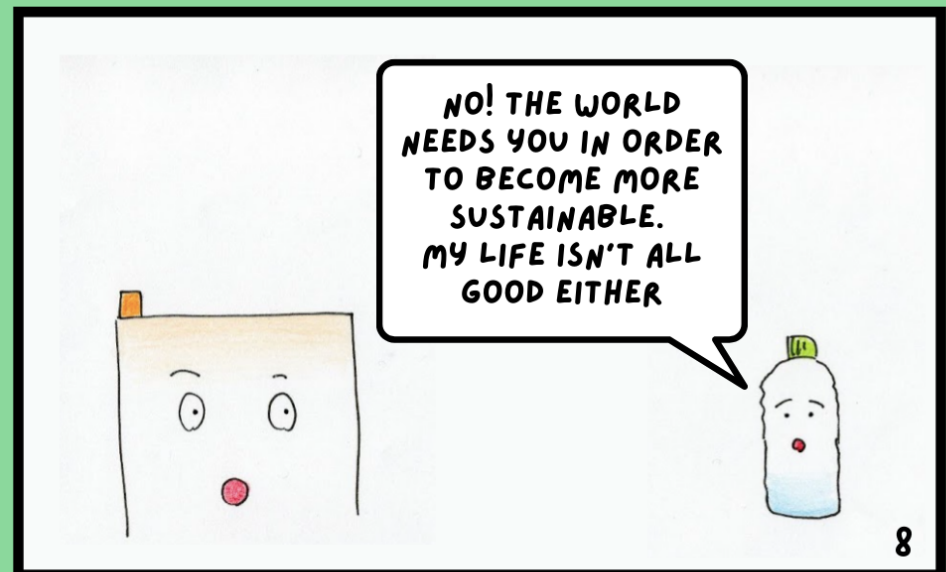
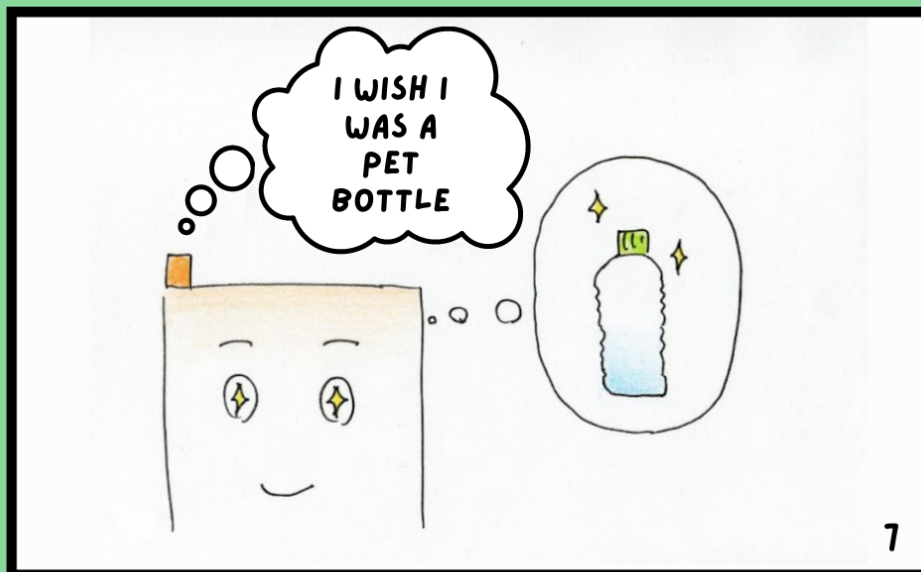
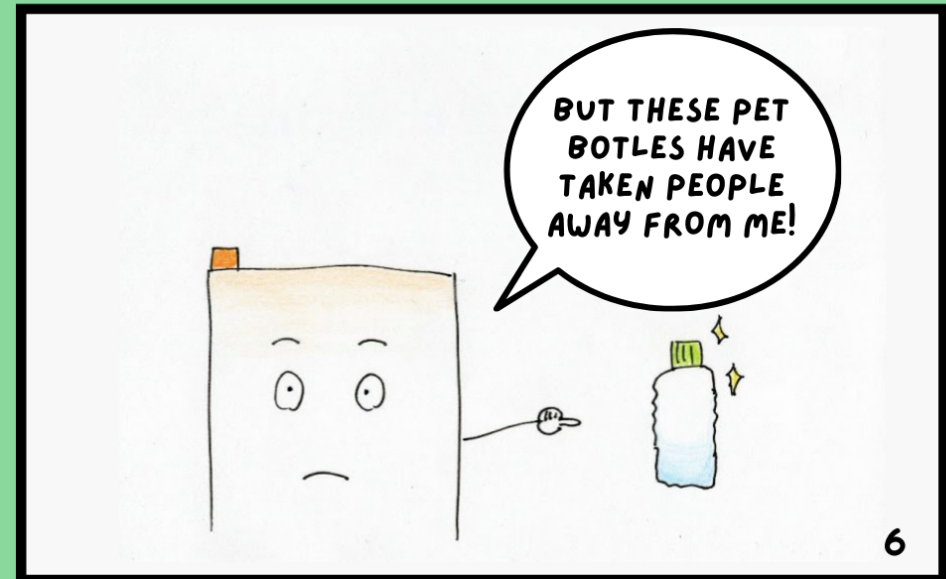
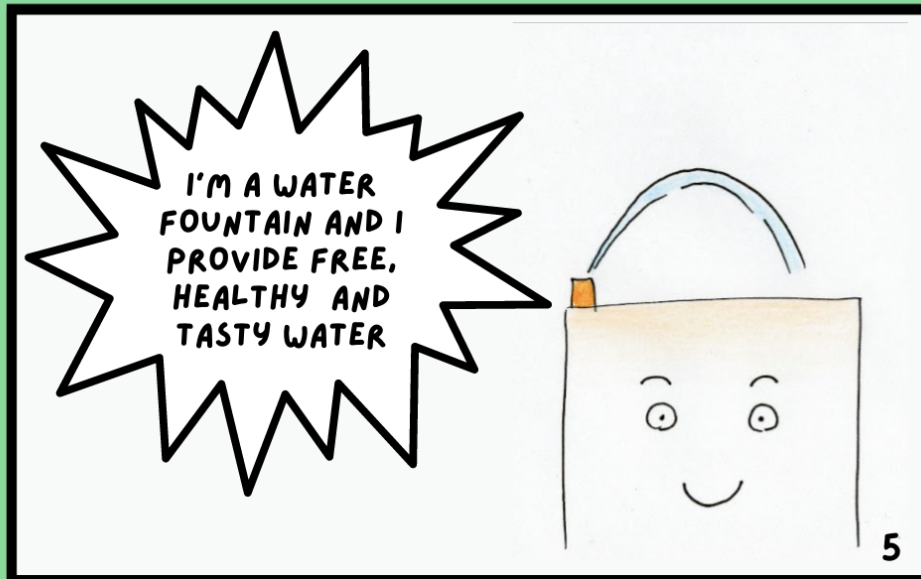
PLIGHT OF THE WATER FOUNTAIN

© UTOKYO SUSTAINABLE NETWORK 2023
DESIGNERS: DAIKI YAMAGUCHI AND MAHI PATKI



PLIGHT OF THE WATER FOUNTAIN

© UTOKYO SUSTAINABLE NETWORK 2023
DESIGNERS: DAIKI YAMAGUCHI AND MAHI PATKI




PLIGHT OF THE WATER FOUNTAIN

© UTOKYO SUSTAINABLE NETWORK 2023
DESIGNERS: DAIKI YAMAGUCHI AND MAHI PATKI



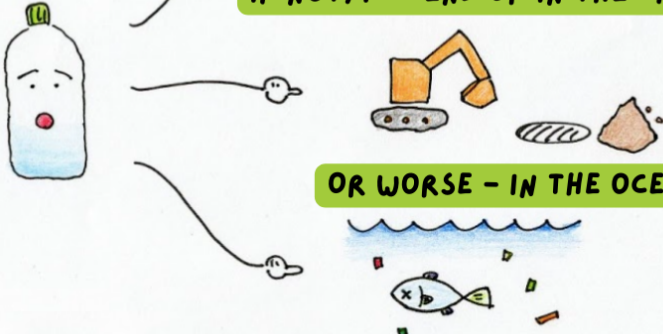
I'VE BEEN THROWN OUT SO ...

IF I'M LUCKY, I'LL GET RECYCLED


eco  3R
PET

IF NOT, I'LL END UP IN THE LANDFILL

OR WORSE - IN THE OCEAN!




9



I'M MADE FROM PET WHICH IS SO DURABLE YET I AM ONLY SINGLE-USE. I WISH THEY USED ME MORE APPROPRIATELY

10

YOU ALL CAN TAKE A STEP TOWARDS TACKLING THE ISSUE OF OVERCONSUMPTION BY CHOOSING SUSTAINABLE ALTERNATIVES



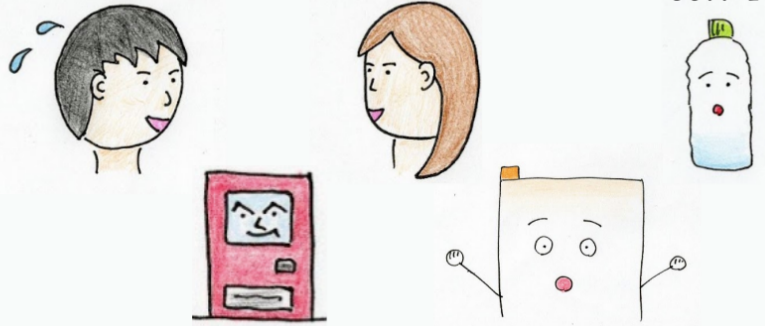
11

CAN YOU RELATE?

THIRSTY TODAISEI #1

THIRSTY TODAISEI #2

DISCARDED PET BOTTLE



SMUG VENDING MACHINE

NEGLECTED WATER SERVER

12